

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

人が、心が、すべて。の理念のもと、お客様とともに永続的に発展する企業グループを目指す

総資産利益率
7.4%

株主資本利益率
14.4%

自己資本比率
52.4%

2 中長期の経営戦略

1. 基幹事業の強化

資産運用コンサルティング業と不動産仲介・管理事業のフィービジネス強化。ピタットハウスでのサービス向上と賃貸管理受託営業推進

3. 良質な住まい開発

免震構造住宅やセキュリティ充実の都市型賃貸住宅を企画・開発。再開発事業やPFI事業にも取組

2. 不動産信託事業の展開

資産管理から資産継承までワンストップの資産運用コンサルティングサービス提供で顧客基盤拡大

4. 施設管理事業強化

都心を中心とした施設管理受託営業強化と総合的な不動産管理サービス事業の展開

3 対処すべき課題

① 経済環境への対応

- ・物価上昇・地政学的リスク対応。首都圏・主要都市でのワンストップサービス継続提供
- ・企業不動産・公有地活用・都市再開発事業拡大で管理建物の用途・事業エリア拡充

② 脱炭素社会への貢献

- ・エネルギー消費ゼロに近づけた住宅・ビル供給
- ・歴史的建造物の長寿命化取り組み

③ 人財育成と働き方改革

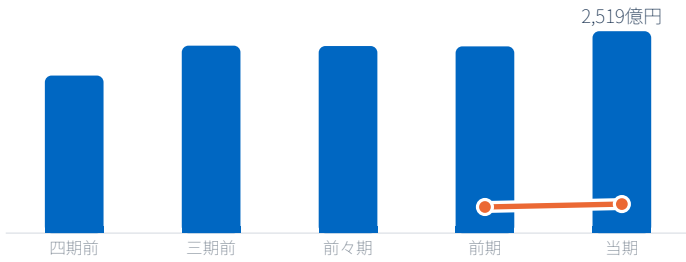
- ・社員一人ひとりの個性尊重と働きがい環境整備推進
- ・じっくり育て、活かし、伸ばす人財育成で持続的成長実現

面接で使えるポイント

- ・資産活用のトータル・ソリューション・カンパニーとして、建築提案から入居募集、不動産管理までワンストップサービス提供
- ・首都圏及び国内主要都市を中心に、個人オーナーから企業不動産・公有地活用まで幅広い事業領域で成長機会創出
- ・脱炭素社会実現とじっくり育て、活かし、伸ばす人財育成で、社会課題解決と個人の成長を同時実現

証券コード 8850

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,519億円

営業利益率
14.4%

財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
658万円

不動産業内 82位/130社

平均年齢
37.47歳

不動産業内 83位/131社

平均勤続
14.64年

不動産業内 11位/131社

女性管理職
21.6%

不動産業内 16位/76社

男性育休
60.0%

不動産業内 36位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: フィデリティ マネジメント アンド リサーチ カンパニー エ

